議題3：イータックスによる確定申告の受付について

資料3

市名		各市の状況			
		Q1．確定申告の受付について	Q2．イータックスによる確定申告の受付について	パソコン台数（台）	Q3．今後の予定について
1	名古屋市	行っていない	－	－	受付の予定なし。
2	豊橋市	本庁及び支所会場等で行っている	本庁会場のみ行っている	12	平成26年分(27年度分）申告より、申告支援システムを導入予定であり、イータックスについては税務署と協議中です。
3	岡崎市	本庁及び支所会場等で行っている	本庁会場のみ行っている	15台（税理士による無料相談3台を含む）	税理士による無料相談3台分を除いて、議題要旨にあるとおり、イータックスによる受付を取り止める予定である。
4	一宮市	支所会場のみ行っている	行っていない	－	現在、申告支援システムを使用しており、今後も申告支援システムを使用している限り、イータックスによる確定申告の受付の予定はありません。
5	瀬戸市	支所会場のみ行っている	行っていない	－	今後も現状の対応を継続していく予定です。
6	半田市	行っていない	－	－	現行システムでは、対応不可ですが、他市町の状況に応じて検討いたします。
7	春日井市	行っていない	－	－	（行っていない理由）市の単独会場を設けていないため
8	豊川市	主会場の文化会館及び出張会場でA申告に限り行っている	主会場の文化会館でのみA申告に限り行っている	市　0 税務署　12	本市では、従来から申告支援システムを使用して申告受付を行ってきましたが、平成24年度からは税務署よりe-Tax普及促進のため、来署型パソコンの会場配置、市職員の申告受付利用の要望を受け、主会場の文化会館に配置しました。 しかし、申告支援システムは、住基情報、給報・年報情報、各種保険料の納付額情報等を取り込んでおり、市県民税申告も受付できる申告支援システムを使用して申告受付を行った方が効率性が高く、当初課税事務においても直接基幹システムにデータ移行できるというメリットがありますが、非効率なe-Taxによる申告受付は職員には不評であり、市にとってもメリットはありません。 そこで、税務署との協議のうえ市職員1名をe-Tax担当に付けることで妥協策とし、残り3台のパソコンは税務署職員の複数台利用程度の利用率でした。平成26年分の申告受付けも同様とする予定です。
9	津島市	本庁及び支所会場で行っている	行っていない	－	今後の予定については未定である。

市名		各市の状況			
		Q1. 確定申告の受付について	Q2. イータックスによる確定申告の受付について	パソコン台数（台）	Q3. 今後の予定について
10	碧南市	本庁及び支所会場で行っている	本庁会場のみ行っている	1	刈谷税務署からの要望で電子申告を行っていく方向だと思われるので、その体制に合わせることができれば行う予定。（マイナンバーも合わせて27年度に税システムの改修を行う予定でそのシステムとの兼ね合いもある）
11	刈谷市	本庁及び支所会場で行っている	本庁会場のみ行っている	11	－
12	豊田市	行っていない	－	－	予定はありません。 支所会場の2か所で税理士による代理送信を試行したが、登録に手間がかかることや税理士が国税局のHPからの入力に慣れていないこと等から、申告書を作成し送信するために要する時間が非常に長く効率が悪かったため、今年度は行わないことにしました。
13	安城市	本庁及び支所会場で行っている	行っていない	－	当市では現在、独自の申告受付システムを使用し、確定申告書及び市県民税申告書を紙で作成しています。平成２７年１０月に新しいパッケージシステムに移行しますが、その際に申告受付システムもパッケージのシステムに変更します（申告書は紙で作成）。イータックスでの申告については、市のパソコンを使用するのであれば問題ありませんが、税務署のパソコンを市のインターネット回線に接続することは、セキュリティの観点から情報システム課の許可がおりないため、行っていません。
14	西尾市	支所会場のみ行っている	行っていない	－	本庁会場では確定申告の受付をせず、出張会場のみ市民税申告と合わせ確定申告（分離等は除く）の受付をしている。 e-TAXによる確定申告の受付するためのパソコン等の機器を税務署が貸出していただけるなら、出張会場のみe-TAXによる確定申告受付を行うかもしれない。
15	蒲郡市	本庁会場のみ行っている	本庁会場のみ行っている	14（無料相分５台含む	－
16	犬山市	支所会場のみ行っている	支所会場のみ行っている	8	変更予定ありません。
17	常滑市	本庁及び支所会場等で行っている	行っていない	－	現行の体制を維持する。
18	江南市	支所会場のみ行っている	支所会場のみ行っている	15	平成25年分の確定申告相談受付から税務署貸与PCにより、e－Taxによる申告相談を受け付けています。（手書き申告と混合ではありますが。） 平成26年分の確定申告についても、税務署からPCが貸与されるとのことですので、昨年度と同様にe－Taxによる申告相談を実施する予定です。 なお、現時点においては、申告会場において申告支援システムを導入する予定はありません。

市名		各市の状況			
		Q1. 確定申告の受付について	Q2. イータックスによる確定申告の受付について	パソコン台数（台）	Q3. 今後の予定について
19	小牧市	行っていない	－	－	今後も当市で、確定申告を受け付ける予定はありません。
20	稲沢市	本庁及び支所会場等で行っている	本庁及び支所会場等で行っている	11	○イータックス 税務署対応　代理用　本庁8台　支所1台 本人申告用　本庁1台 ○申告支援システム（市税システム連携有） ※イータックスではありません 市職員対応　本庁10台　支所6台 市職員対応は、市税システムと連携し、当初賦課入力の負担が軽減できるようにしていきたい。
21	新城市	本庁及び支所会場等で行っている	行っていない	－	旧市民体育館（本市メイン申告会場）の取り壊す予定のため、今年度の申告会場が変更になる。 新会場の広さやインターネット環境にもよるが、署職員、税理士による無料相談を同時開催するにあたり、e-TAXによる申告受付行うことを検討している。
22	東海市	本庁及び支所会場等で行っている	行っていない	－	特になし
23	大府市	本庁会場のみ行っている	行っていない	－	－
24	知多市	本庁及び支所会場等で行っている	行っていない	－	所轄税務署からのパソコン貸与はなく、市で専用パソコンと専属職員を準備する必要があるため、 イータックスによる確定申告の受付を行うことは考えていません。 今後とも、市会場で職員との対面による申告書作成及び受付を行う予定です。 なお、市民からの市会場でのイータックス環境整備の要望も、特に聞いていません。
25	知立市	本庁及び支所会場等で行っている	本庁会場のみ行っている	2	職員は申告支援システムを利用していますが、e－TAXでの送信は行っておりません。税理士は税務署職員が近くでe－TAXでの送信をサポートしながら申告書を作成しています（PCは税務署から貸与）。今後も変更する予定はありません。
26	尾張旭市	本庁会場のみ行っている	本庁会場のみ行っている	（※）7	(※)無料税務相談として税理士が受付(PC7台) 市職員は紙面で作成（PC2台）
27	高浜市	本庁及び支所会場等で行っている	本庁会場のみ行っている	2	市民税職員は確定申告支援システムを利用しています。税理士は税務署職員が近くでイータックスでの送信をサポートしながら申告書を作成しています。今後も変更する予定はありません。

市名		各市の状況			
		Q1. 確定申告の受付について	Q2. イータックスによる確定申告の受付について	パソコン台数（台）	Q3. 今後の予定について
28	岩倉市	本庁会場のみ行っている	本庁会場のみ行っている（過年度のみ）	1	今後も同様に継続予定。
29	豊明市	本庁会場のみ行っている	本庁会場のみ行っている	18	平成27年確定申告会において人員配置人数（税務署員2名・市職員5名・臨時職員8名）に変更はありません。変更点としては、パソコンの設置台数を14台に変更して運営をする予定です。（平成26年は18台）
30	日進市	本庁会場のみ行っている	本庁会場のみ行っている	10	平成26年分申告についても、同様の体制で行う予定。変更点は、税理士の無料相談期間が5日間から10日間に延長される。
31	田原市	本庁及び支所会場等で行っている	本庁会場のみ行っている	10	現在、本庁を含む3会場で申告の受付を行っており、申告書の作成は、本庁以外の2会場は申告支援システムで行い、本庁は、税務署がeTax用PCを用意するため、eTaxにて作成。
32	愛西市	本庁及び支所会場等で行っている	行っていない	－	現行のとおり
33	清須市	本庁会場のみ行っている	本庁会場のみ行っている	1	税務署員が来庁中のみイータックスによる確定申告を受け付ける方向で調整中。
34	北名古屋市	本庁会場のみ行っている	行っていない	－	申告支援システム（The確定申告：日本コンピュータシステム）を利用して、申告の受付を実施している。
35	弥富市	本庁会場のみ行っている	行っていない	－	－
36	みよし市	本庁会場のみ行っている	本庁会場のみ行っている	5	みよし市では、確定申告期間中、庁舎内に申告会場を設け、確定申告の受付を行っています。会場で申告の手続きをする場合、基本的にはパソコンを用いて申告書類を作成します。自書による申告書類の受付も行い、これらの申告書類は、税務署が回収します。 申告期間の2月中は、所管の税務署職員1人が配置され、税務署（名古屋国税局）が用意した確定申告用パソコン5台を使用し、e-TAX申告（簡易版）を実施。しかし、3月からは、税務署職員の配置は無く、税務署が用意したパソコンも撤去されてしまいます。そのため、市が確定申告用のパソコン5台、プリンタ等を用意して対応しています。また、e-TAX申告（簡易版）ではなく、紙に打ち出した申告書類の提出となります。（電子証明付の住基カードを持参し、自身でe-TAX申告することは可能） 本市の会場では、市職員が受付に1人、審査に2人から3人が対応し、パソコン入力は臨時職員3人と市職員2人が対応しています。多忙期であること、また本来の担当業務が時間外勤務で対応していること等の状況を考えると、職員にはかなりの負担となっています。今後の市職員の協力体制の見直し等、改善策を税務署と協議していきたいと考えています。

市 名		各 市 の 状 況			
		Q1. 確定申告の受付について	Q2. イータックスによる確定申告の受付について	パソコン台数（台）	Q3. 今後の予定について
37	あま市	本庁及び支所会場等で行っている	本庁会場のみ行っている	1	現在は、1対2～3人の自署方式による相談指導で、基本的に紙ベースの申告書提出である。 今後は、紙ベースの申告書には変わりないが、1対1でその場でパソコン（申告支援システム）に入力処理し、シリアルプリンタにて申告書印刷する方式を検討している。 （※近隣市はすでにこの方式を導入している） しかし、会場が狭い点と1名あたりの処理スピードについて現行以上を保てるかが懸念材料であり、処理のながれを検討段階である。 なお、イータックスによる確定申告については、利用希望者がほとんど無いのが現状であるため、今後の拡充は検討しにくい。 また、イータックスの操作説明要員として職員もとられるため、税務課職員が削減されている現状においては、拡充は避けたいところ。
38	長久手市	本庁会場のみ行っている	本庁会場のみ行っている	６～８台	調整中です。